

# 国際青年育成交流事業(外国青年招へい)

## International Youth Development Exchange Program (INDEX) 2016

- 第1章 国際青年育成交流事業の概要
- 第2章 東京プログラム
- 第3章 地方プログラム
- 第4章 参加青年アンケート評価



内閣府

Cabinet Office, Government of Japan

# 第1章

## 国際青年育成交流事業の概要

### 1 沿革

平成5年の皇太子殿下の御成婚を記念して平成6年度から実施している事業。  
(昭和34年度に当時皇太子殿下であられた天皇陛下の御成婚記念事業として開始した青年海外派遣事業と昭和37年度に開始した外国青年招へい事業を継承・発展させた。)

### 2 目的

日本と諸外国の青年との交流を通じて青年相互の友好と理解を促進し、青年の国際的視野を広げ、国際協調の精神の醸成と国際協力の実践力を向上させることにより、国際社会で指導性を発揮できる青年を育成するとともに、青年による青少年健全育成活動等の社会貢献活動への寄与を目的とする。

### 3 事業の概要

#### (1) 日本青年海外派遣

##### ①派遣国及び人数

派遣国	人数（団長・副団長含む）
ドミニカ共和国	各16名
ラオス人民民主共和国	
リトアニア共和国	
合計：3か国	合計48名

##### ②日程

期間	事項
7月4日（月）～7月9日（土）	事前研修
9月7日（水）～9月8日（木）	出発前研修
9月9日（金）～9月26日（月）	海外派遣
9月27日（火）～10月1日（土）	帰国後研修*

\*9月27日（火）～9月29日（木）国際青年交流会議

##### ③訪問国における活動

現地青年との合宿ディスカッション、日本文化紹介、国際協力活動の体験、ホームステイ、環境・教育・文化等の課題別視察を行う。

#### (2) 外国青年招へい

##### ①招へい国及び人数

対象国	人数（団長含む）
ドミニカ共和国、ラオス人民民主共和国、リトアニア共和国	各10名
オーストリア共和国、バーレーン王国	各7名
パプアニューギニア独立国	5名
合計：6か国	合計49名

## ②招へい時期及び期間

平成28年9月26日（月）から10月11日（火）までの16日間

## ③日本国内活動

外国招へい青年は、日本滞在中、「国際青年交流会議」への参加、施設見学等を行うとともに、地方において地元青年とのディスカッション・プログラムや伝統文化体験などの共同体験交流、ホームステイ等を行う。「国際青年交流会議」では、本事業で海外に派遣された日本青年と共に、「青年の社会参加」を共通テーマとし、環境、教育、文化の三つの分野ごとに、関連施設の視察やディスカッションを行う。

月日	時間	活動内容
9月26日(月)		外国青年来日
9月27日(火)	9:15 ~ 10:30	オリエンテーション（招へいプログラム全体）
		国際青年交流会議
	10:45 ~ 11:45	オリエンテーション
	12:30 ~ 13:45	昼食交流会
	14:00 ~ 18:00	ディスカッション
9月28日(水)	19:00 ~ 20:30	夕食交流会
	終日	国際青年交流会議
		課題別視察・ディスカッション
9月29日(木)	19:00 ~ 21:00	文化交流会
		国際青年交流会議
	9:00 ~ 10:00	課題別ディスカッション
	12:00 ~ 15:00	昼食及び課題別ディスカッションまとめ
	15:30 ~ 16:30	成果発表会
	17:00 ~ 18:00	評価会
9月30日(金)	18:30 ~ 20:00	レセプション
	10:30 ~ 17:00	都内体験プログラム
10月1日(土) ↓ 10月9日(日)		地方プログラム
		和歌山県→富山県：ドミニカ共和国、オーストリア
		函館市→大阪府：ラオス、バーレーン
10月10日(月)		島根県→香川県：リトアニア、パプアニューギニア
	10:00 ~ 11:30	評価会、修了式
10月11日(火)	11:45 ~ 13:00	解団交流昼食会
		帰国